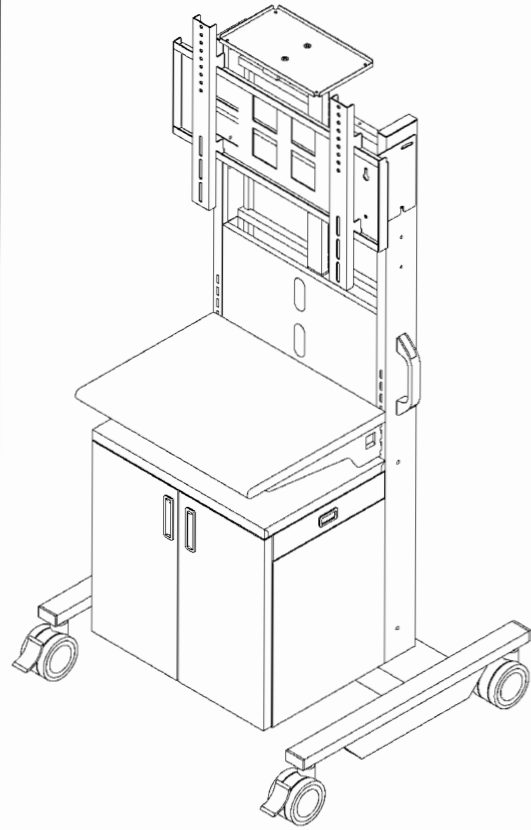




この度は、弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございました。
 この製品は組立式になっております。パッケージケースの中に下記の部品が入っていますので、確認の上、下記要領で組み立て下さい。
 ご使用前に、製品の使い方と使用上の注意事項について書いた説明書をよくお読みになり、製品を末永くご使用いただくために、説明書を大切に保存し、正しくお使いください。

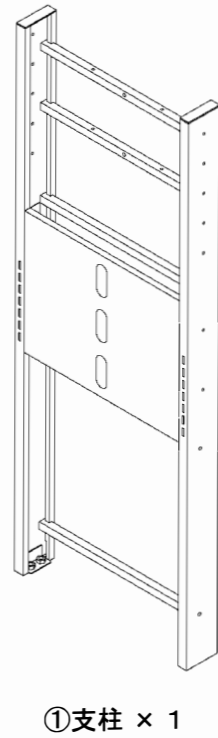
★用意していただくもの……プラスドライバー
 手袋
 (鋼製ですので組立の際は必ず着用してください。)
 毛布、段ボールなど

完成品

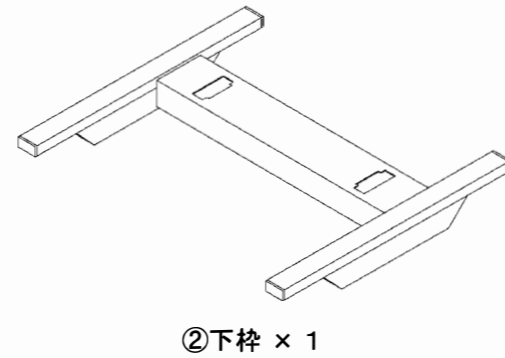


組立部品

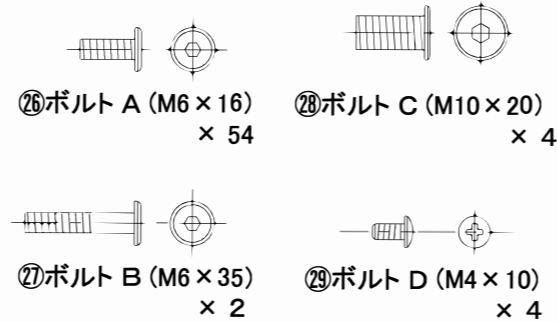
A梱包



B梱包



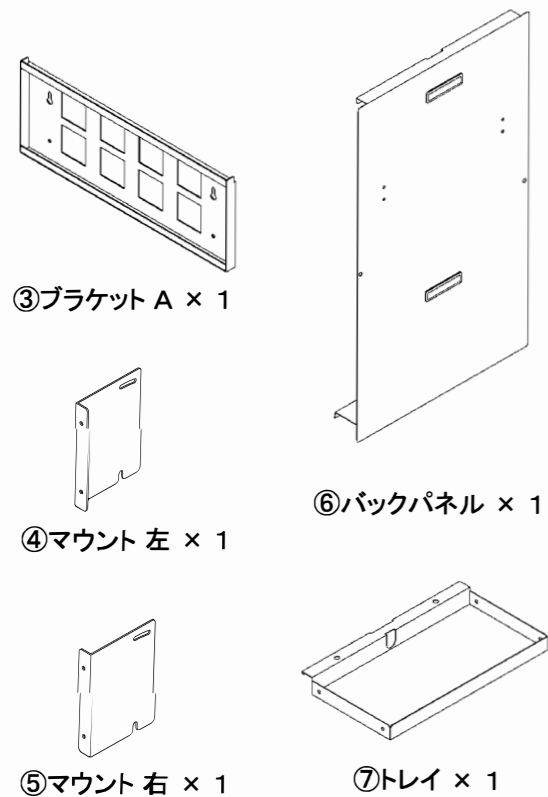
使用小部品



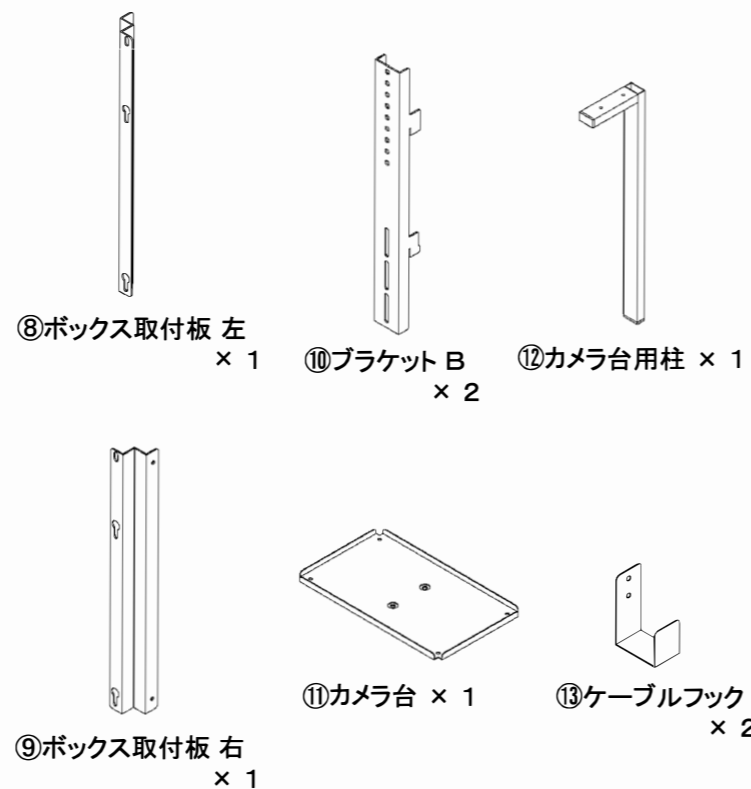
| | | | |
|-------------|--------------------------------|-------------------------------|-------------|
| ⑩取っ手 × 2 | ⑪ストッパー付き キャスター × 2 | ⑫ワッシャ大 (M10) × 4 | ⑬保護フィルム × 2 |
| ⑭六角レンチ大 × 1 | ⑮キャスター × 2 | ⑯スプリング ワッシャ大 (M10) × 4 | ⑰棚板取付爪 × 4 |
| ⑱六角レンチ小 × 1 | ⑲スパナ × 1 | ⑳ワッシャ小 (M6) × 50 | ㉑抜け止め金具 × 2 |
| ㉒ホールプラグ × 2 | ㉓スプリング ワッシャ 特大 (M12) × 4 | ㉔スプリング ワッシャ 小 (M6) × 50 | ㉕ユリヤネジ × 4 |

ディスプレイ取付用ボルト

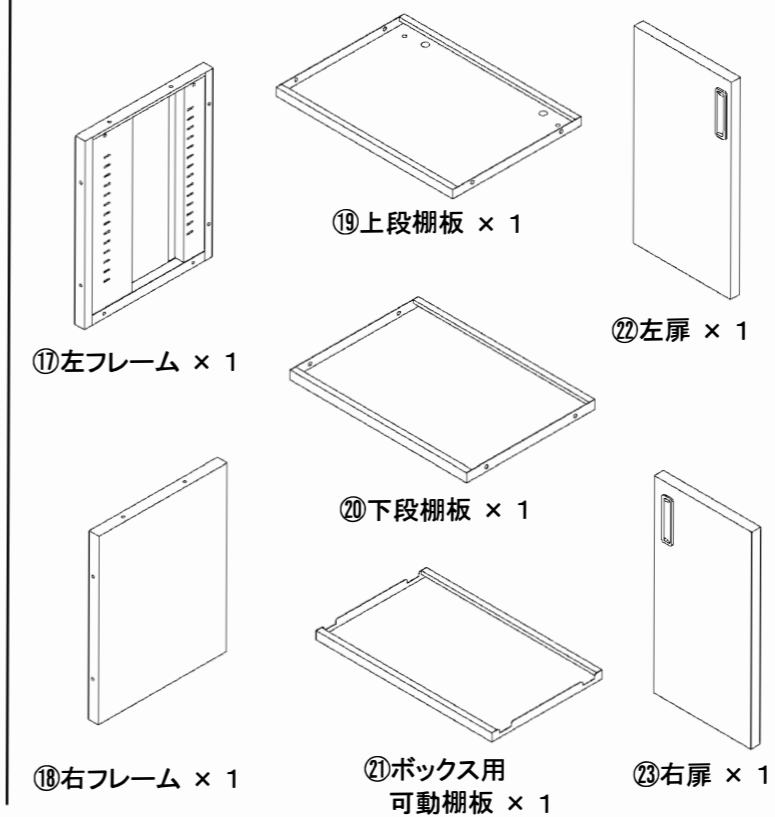
C梱包



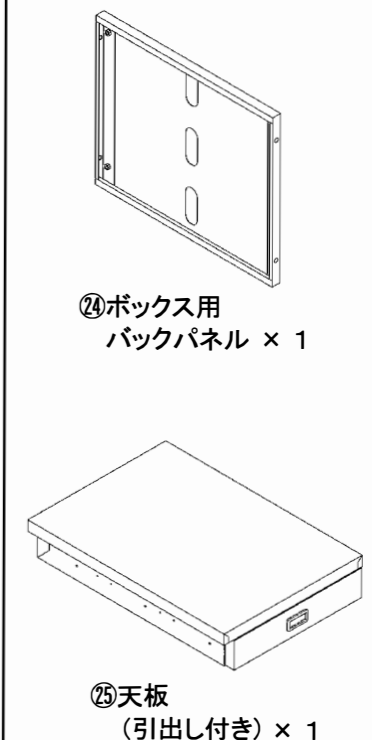
D梱包



E梱包



F梱包

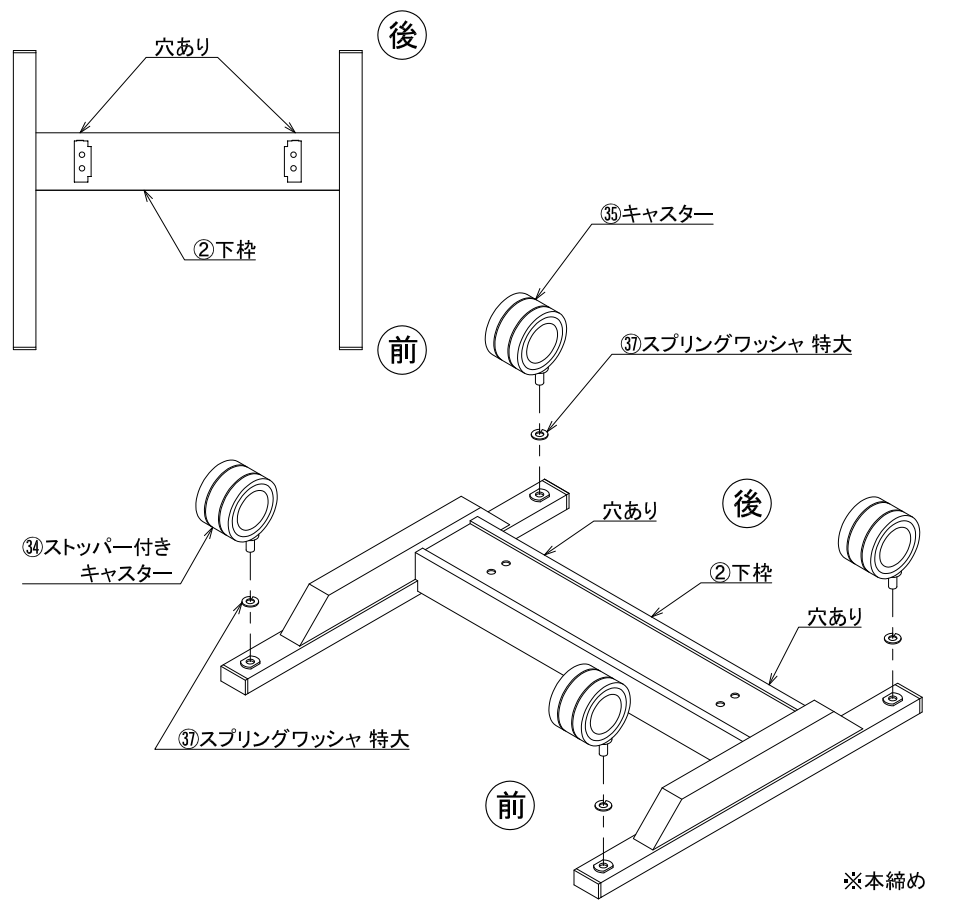


※部品の欠品や破損があった場合は、品番(CR-PL39BKなど)と上記の部品番号(①~㉕)と部品名(支柱など)をお知らせください。

表面より

1 下枠にキャスターを取付けます。
 ストッパー付きキャスターを前側に取付けて下さい。

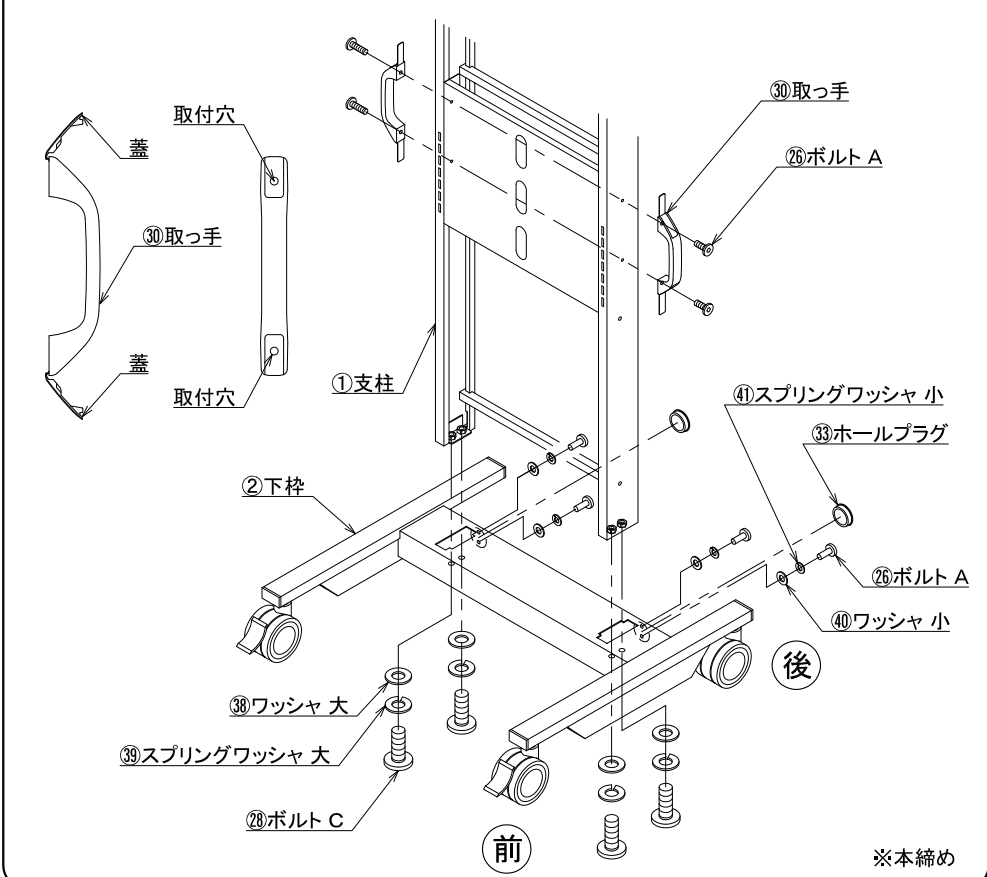
下枠の前後は下図を参照下さい。



※本締め

2 下枠に支柱を取付けます。
 支柱に取っ手を取付けます。

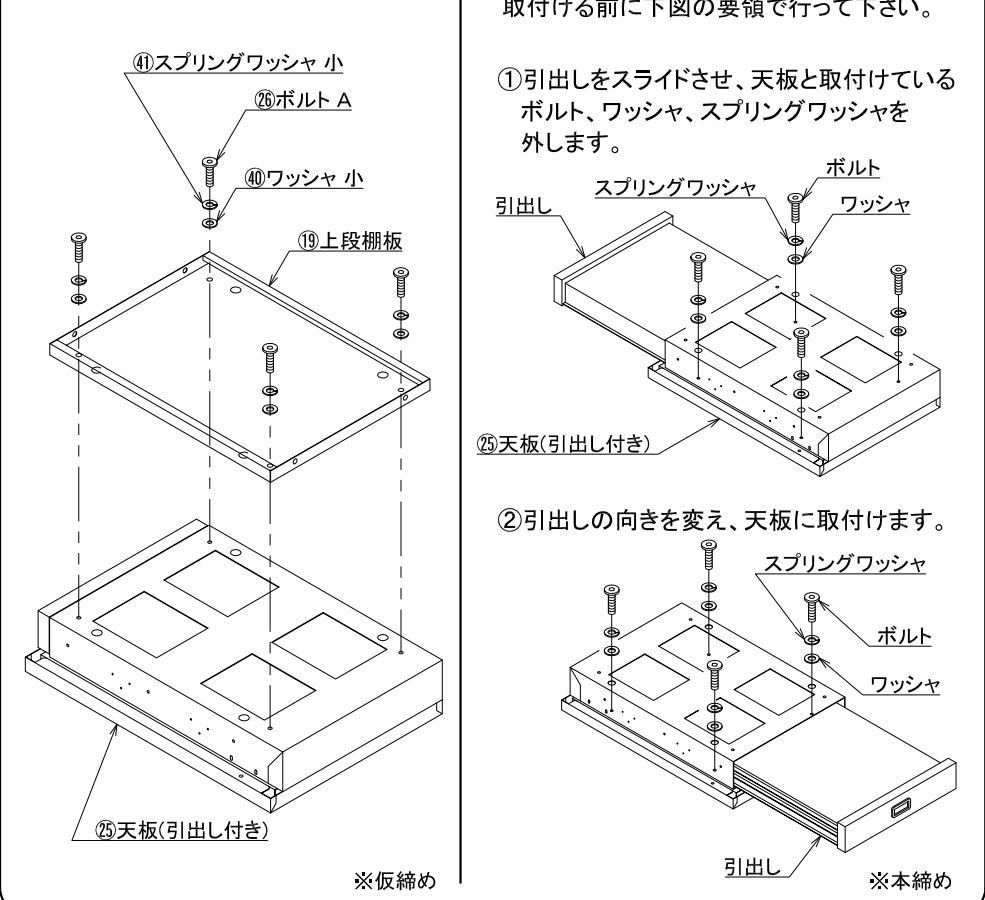
取っ手は蓋を開くと取付穴があります。
 ボルト A を締め込んだ後、ホールプラグを取付けて下さい。



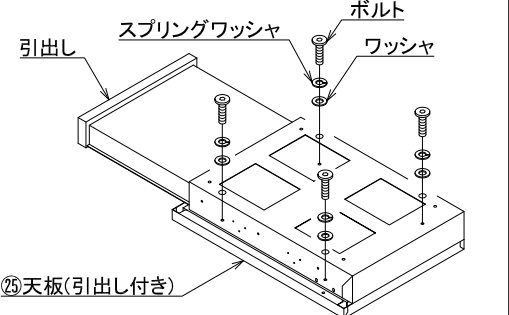
※本締め

3 天板(引出し付き)に上段棚板を取付けます。
 ボルトは緩めに締めておき、あとで増し締めをします。

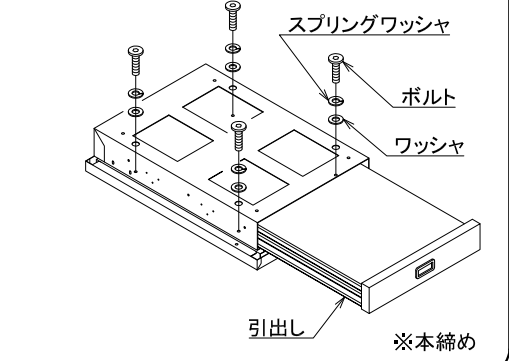
上段棚板に前後はありません。
 ※引出しの左右を変更する場合は、上段棚板を取付ける前に下図の要領で行って下さい。



① 引出しをスライドさせ、天板と取付けているボルト、ワッシャ、スプリングワッシャを外します。



② 引出しの向きを変え、天板に取付けます。

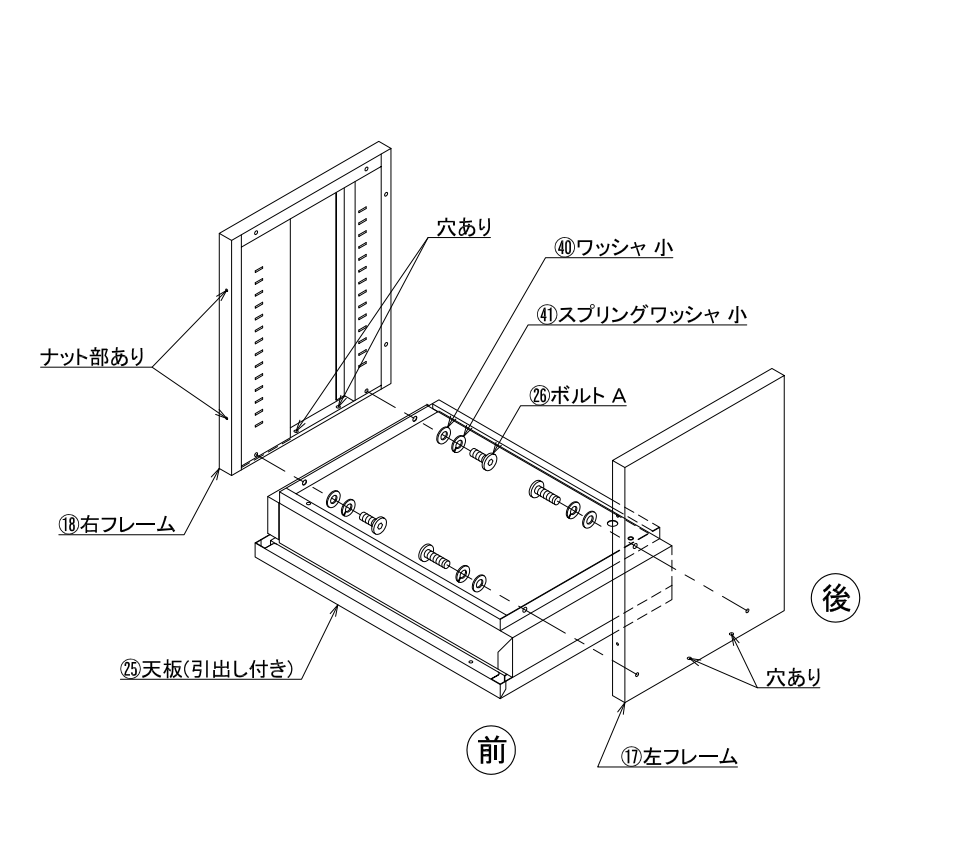


※仮締め

※本締め

4 上段棚板に左右フレームを取付けます。

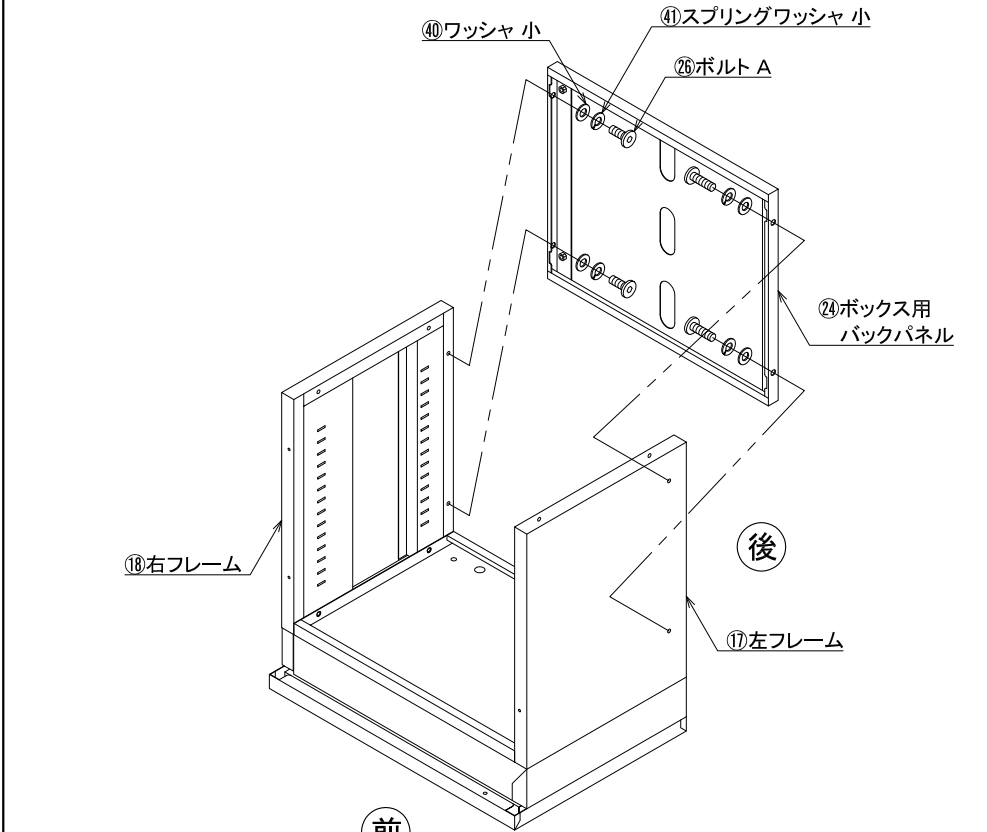
左右フレームは側面にナット部のある方が前、穴がある方が引出し側になります。



※仮締め

5 左右フレームにボックス用バックパネルを取付けます。

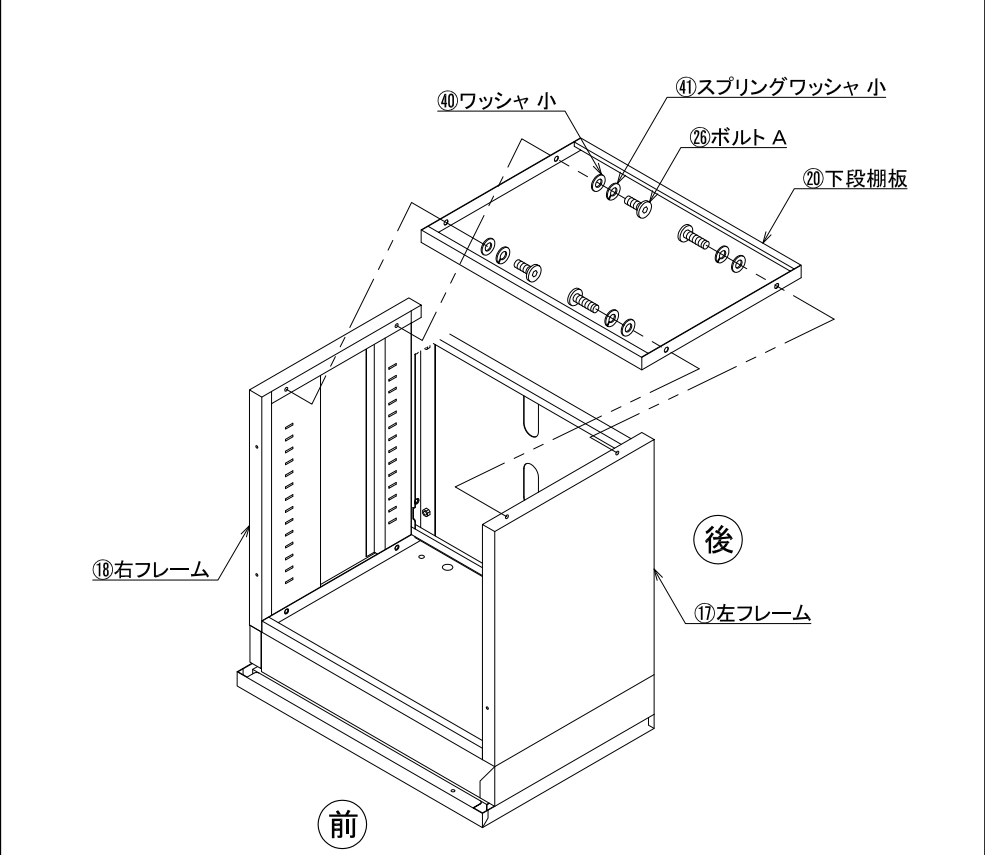
ボックス用バックパネルに上下はありません。
 ボックス用バックパネルはフラットな面を外側にして取付けて下さい。



※仮締め

6 左右フレームに下段棚板を取付けます。
 ここで緩めに締めていた各部を増し締めして下さい。

下段棚板に前後はありません。

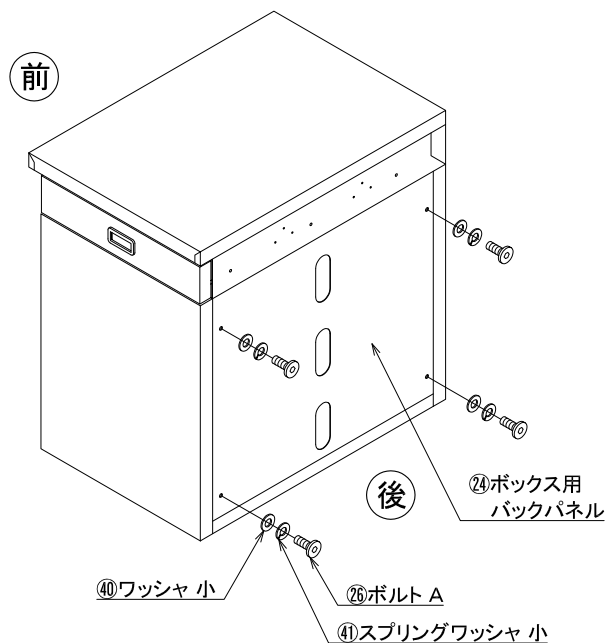


※本締め

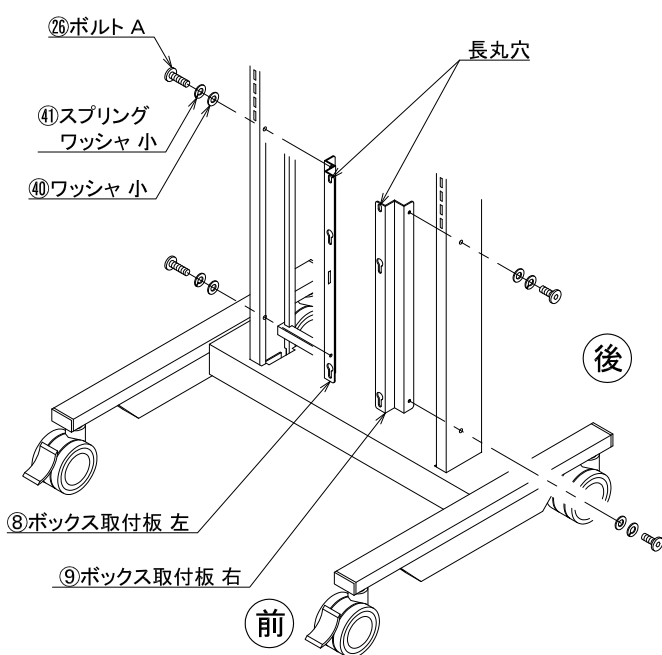
ボックスを支柱に取付けます。

7

1. ボックス用バックパネルにボルト A を半分程締め込みます。

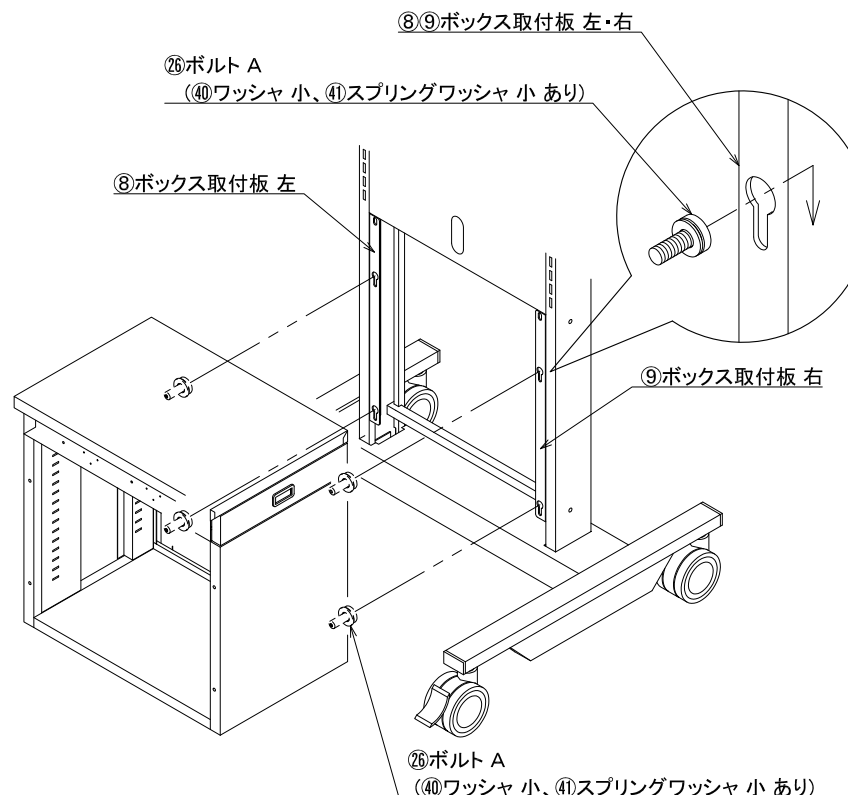


2. 支柱の内側へ、ボックス取付板 左・右を取付けます。ボックス取付板は長丸穴のある方が上になります。ボルトは緩めに締めておき、あとで増し締めをします。



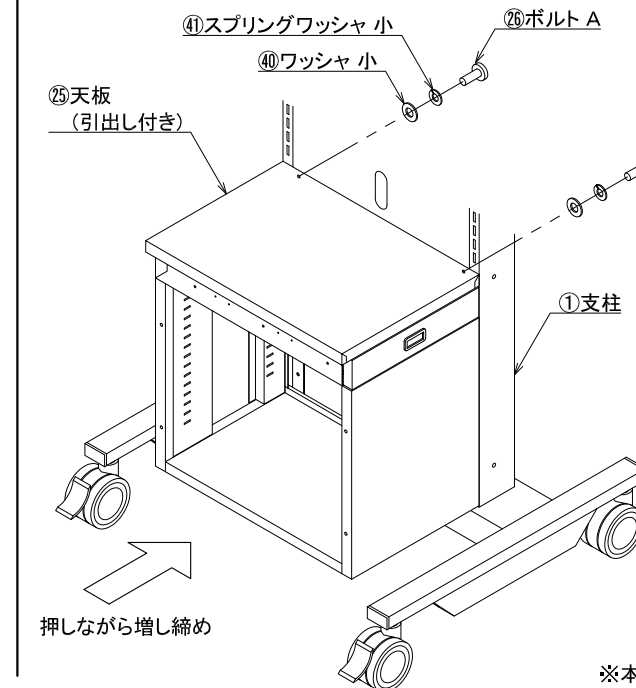
※仮締め

3. 「1.」でボルト A を入れたボックスを持ち上げ、ボックス取付板の瓢箪穴へ、ボルト A を入れ込みます。



4. 天板をボルト A で固定します。ここで緩めに締めていたボルトを増し締めします。

※ボックスと支柱の間に隙間が出来ないように、ボックスを支柱側へ押しながら増し締めをして下さい。



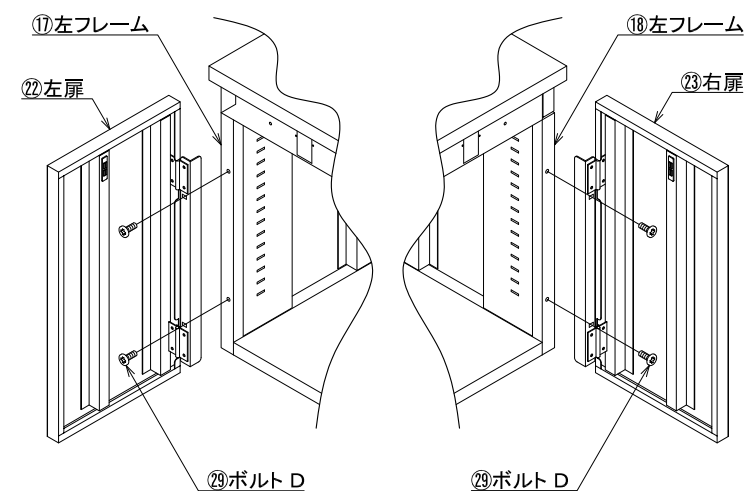
※本締め

引出しに保護フィルムを貼付け、左右フレームに左右扉を取付けます。

8

(※必ずドライバーで手締めをしてください。電動ドライバー使用禁止)

右図の位置に保護フィルムを貼り付けて下さい。本体を平坦な場所に置いて扉を取付けて下さい。扉を締めた状態で扉が傾く場合はボルト D を緩め、扉の傾きを調整して取付けて下さい。



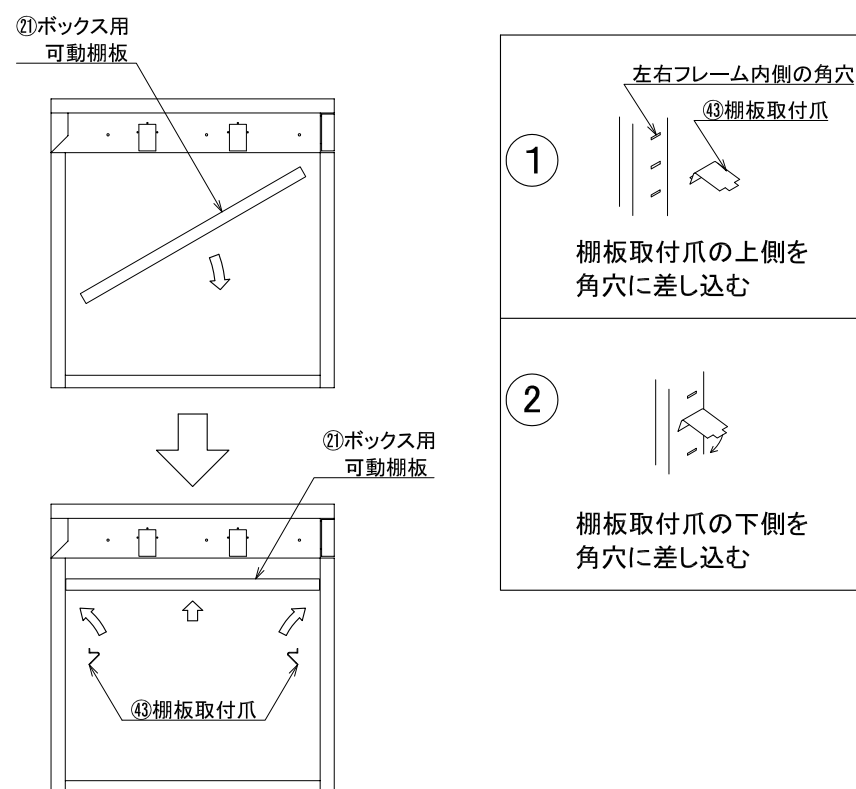
3個ある目印穴(2カ所)の内側に収まるように貼り付けて下さい。

※本締め

ボックス用可動棚板を取付けます。

9

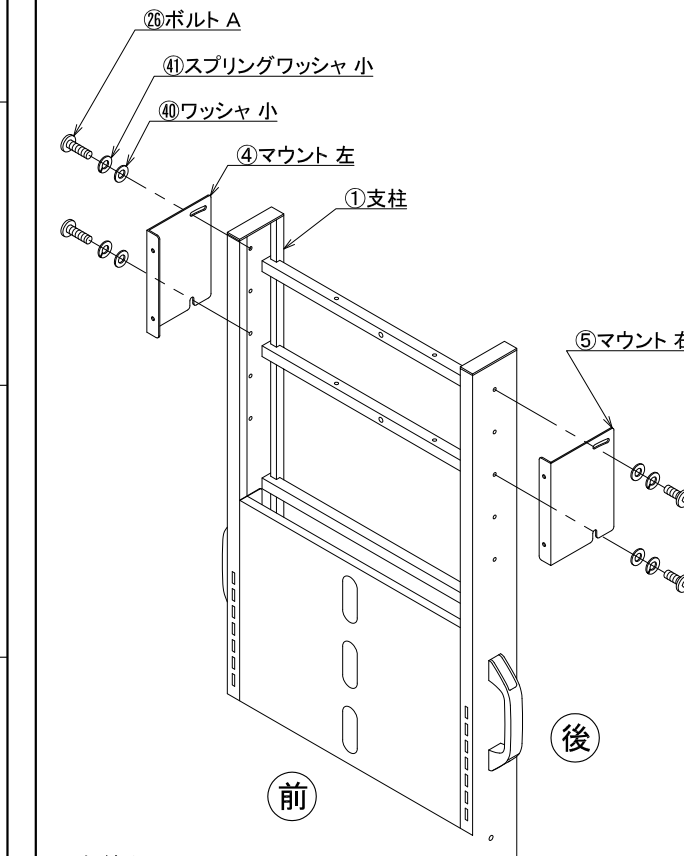
ボックス用可動棚板を斜めにしてボックスの内側に入れ、右図の要領で好みの位置に棚板取付爪を取付け、ボックス用可動棚板を載せます。ボックス用可動棚板に前後はありません。



支柱にマウント 左・右を取付けます。

10

お好みの高さを取付けて下さい。(3段階で選択できます。)



※仮締め

11 マウント 左・右にブラケット A を取付けます。

1. マウント 左・右の上側のナット部に、ボルト A を半分程締め込みます。
2. ブラケット A の瓢箪穴を、マウント 左・右に取付けたボルト A に入れ込みます。
3. マウント 左・右 の下側のナット部にボルト A を締めこみ、1. で取付けたボルト A を増し締めします。

※本締め

12 ディスプレイの裏面にブラケット B を取付けます。

ディスプレイに付属しているスタンド類は取外して下さい。
スタンド類の取外し方法は、ディスプレイの取扱説明書をご参照下さい。

ブラケット B は長丸穴のある方が下になります。

※毛布、段ボールなどを敷き、ディスプレイへの傷や損傷に十分ご注意ください。

※本締め

※ボルトが太すぎたり長すぎたりすると、ディスプレイを破損する場合があります。
また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。
取付けに適したボルトの太さ、長さは各ディスプレイによって異なります。
必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用して下さい。
※付属のボルト E・F が合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意下さい。

13 ブラケット A にブラケット B を取付けます。

※ 指などははさまないように十分ご注意ください。

1. ブラケット A にブラケット B を引っ掛けます。
2. ボルト A、スプリングワッシャー 小、ワッシャー 小でブラケット B を2つ共固定します。

※本締め

ディスプレイの角度調整方法

※ ボルトを緩めるとディスプレイが勢よく傾きます。
可動部で指などははさまないように十分ご注意ください。
また、ディスプレイなどが破損しないよう十分ご注意ください。

※ディスプレイの重量によりディスプレイが前傾した場合は、この角度調整方法で、ご使用になる角度に調整できます。

マウント固定のボルト4本を緩めるとディスプレイの角度を調整できます。

※角度調整後はボルトをしっかりと締め付けて下さい。

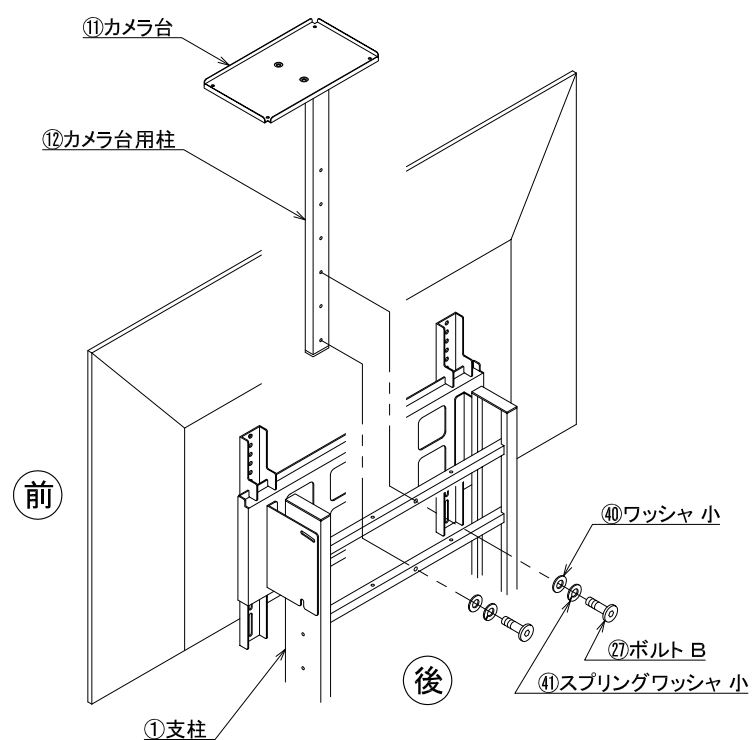
14 カメラ台用柱にカメラ台を取付けます。

カメラ台に前後はありません。

支柱にカメラ台用柱を取付けます。

15

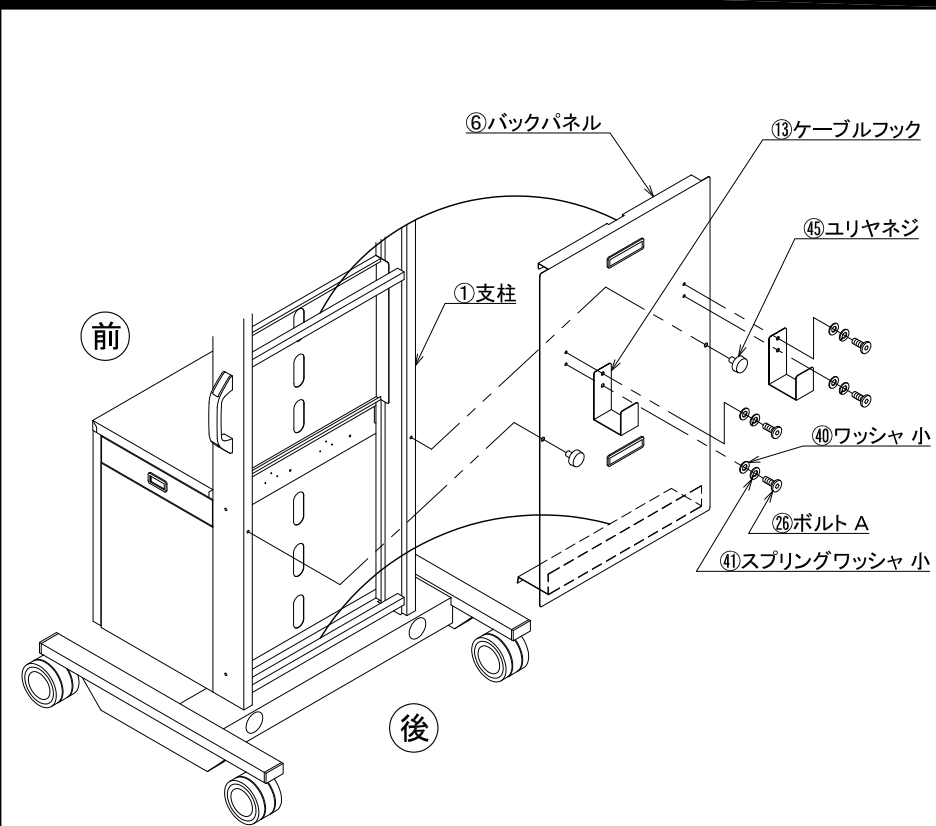
お好みの高さに取付けて下さい。(4段階で選択できます。)



※本締め

バックパネルにケーブルフックを取付け、支柱にバックパネルを引っ掛けます。

16

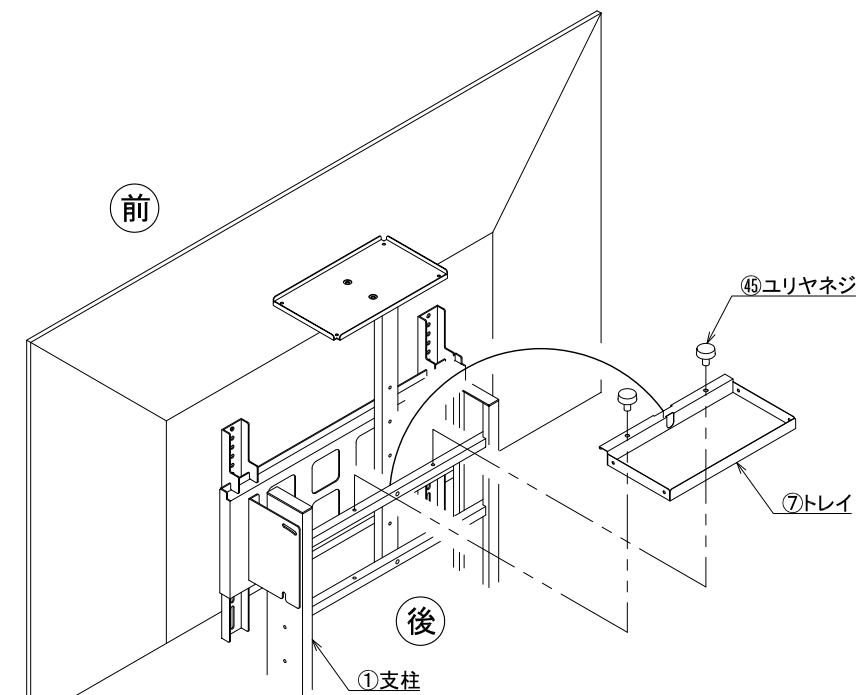


※本締め

支柱にトレイを取付けます。

17

お好みの高さに取付けて下さい。(上下2段で選択できます。)



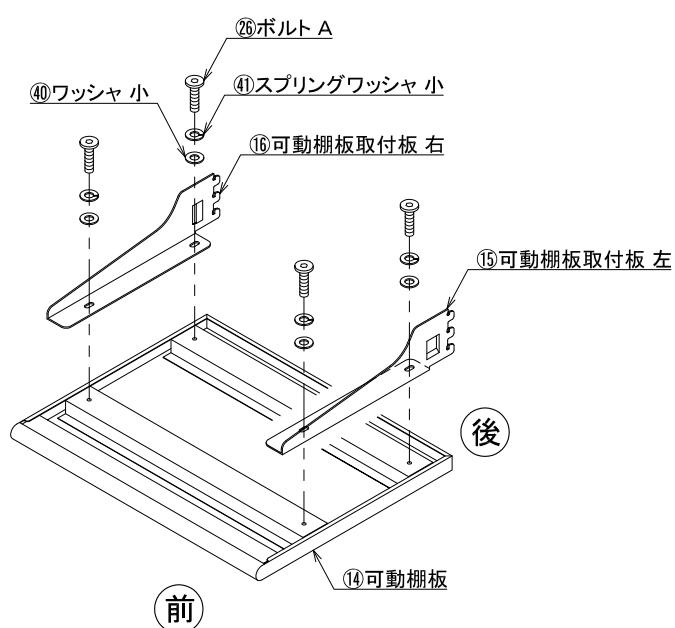
※本締め

可動棚板に可動棚板取付板 左・右を取付けます。

18

ボルトは緩めに締めておき、あとで増し締めをします。

可動棚板は丸みのある面が前になります。

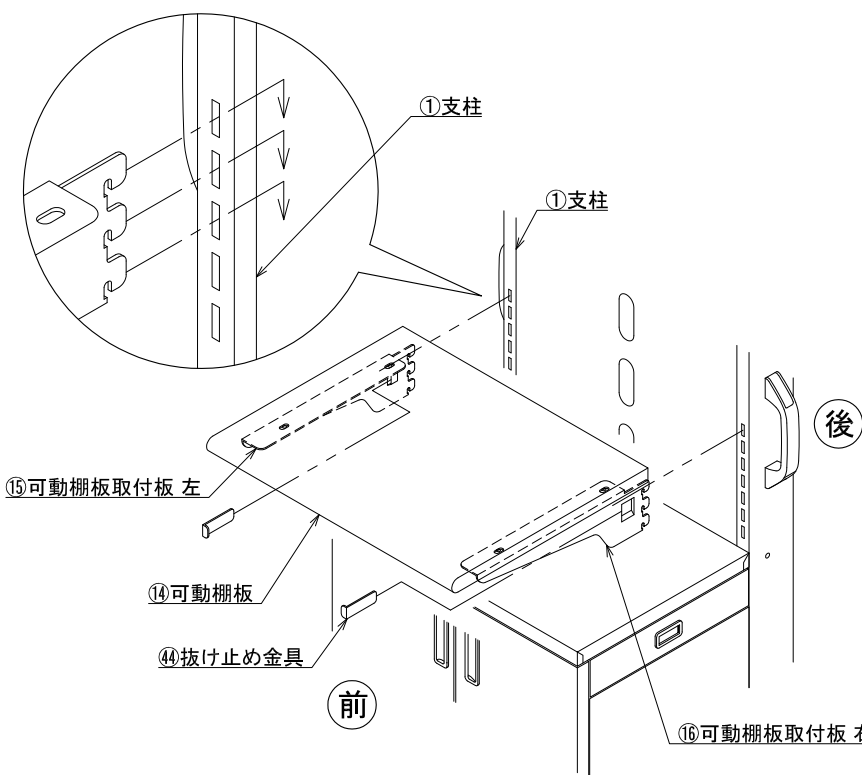


※仮締め

支柱前面のスリット部のお好みの位置に、可動棚板取付板を差し込みます。

19

可動棚板取付板 左・右に抜け止め金具を差し込み、ボルトを増し締めして完成です。

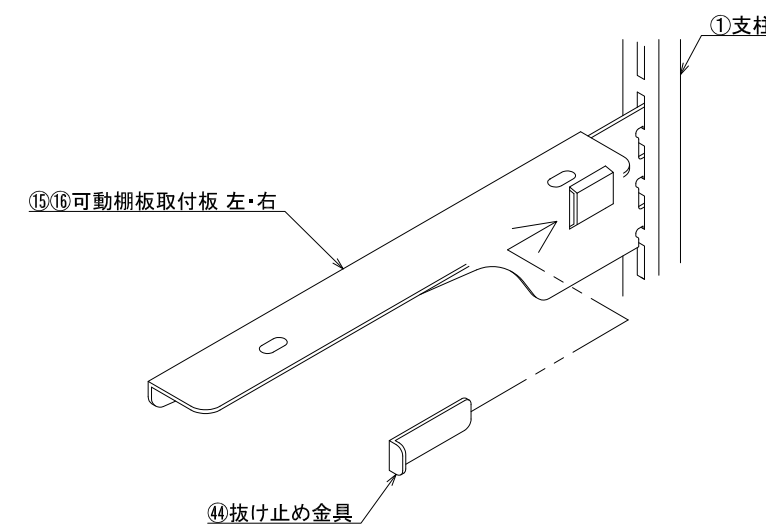


※本締め

ご使用上のお願い

◆抜け止め金具に関しまして
抜け止め金具を差し込まずにご使用になりますと、可動棚板が容易に外れ、転落の恐れや、事故の原因となります。

必ず、抜け止め金具を確実に奥まで差し込んでご使用ください。



製品に関する お問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っておりますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどがございましたら、お買い求めの販売店、または右記までお気軽にご相談ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市北区田町1-10-1
TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>